

**製品名: CK1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80556**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

**抗原情報**

遺伝子名	CK1
別名	K1; CK1; EHK; EHK1; EPPK; KRT1A; NEPPK
遺伝子 ID	3848.0
SwissProt ID	P04264
免疫原	大腸菌で発現した CK1 の精製された組み換え断片。

**背景**

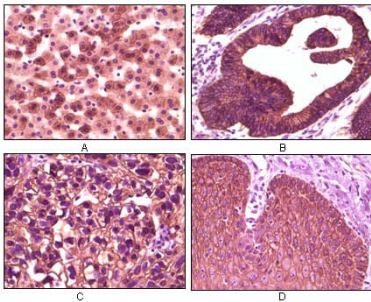
CK1（サイトケラチン 1 または KRT1 と呼ばれる）は、644 アミノ酸（約 70kDa）からなるケラチンファミリーに属します。サイトケラチンは分化と組織特化において重要な役割を果たし、上皮細胞全体の構造的完全性を維持する働きをします。CK1 は、単純上

皮組織および重層上皮組織の分化過程において共発現する、一対の異型ケラチン鎖に配列した塩基性または中性タンパク質で構成されています。CK1は、ファミリーメンバーであるKRT10と共に、表皮の有棘層および顆粒層で特異的に発現しており、これらの遺伝子の変異は、水疱性先天性魚鱗癬様紅皮症と関連付けられています。

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肝臓組織 (A)、結腸癌 (B)、肺癌 (C)、食道組織 (D) の免疫組織化学分析。DAB 染色による CK1 マウス mAb を使用して膜の局在を示しています。